



2023年3月15日

報道関係者各位

慶應義塾

福澤諭吉「学問のすゝめ」刊行 150 年 慶應義塾「ガクモンノススメ」プロジェクト 新学期に向けて新たなチャレンジを模索する Z 世代に贈る 「スポーツと『学問のすゝめ』」動画（前編）を 3 月 15 日（水）公開

福澤諭吉が『学問のすゝめ』初編を刊行してから 150 年の節目となった 2022 年、慶應義塾大学で「ガクモンノススメ」プロジェクトを始動しました。

プロジェクト第 1 弾では、慶應義塾長伊藤公平と卒業生の櫻井翔さんとのスペシャル対談動画コンテンツ「現代を生きる私たちと『学問のすゝめ』」を配信。

動画コンテンツ第 2 回目となる今回は、「スポーツと『学問のすゝめ』」。松岡修造さんをはじめ、5 名の慶應義塾出身アスリートが「やりぬく力 (GRIT)」について語ります。



3 月 15 日（水）より特設サイト (<https://www.keio.ac.jp/ja/gakumon150/>) と慶應義塾 YouTube チャンネル (<https://www.youtube.com/user/keiouniversity/videos>) にて公開いたします。（前編：3 月 15 日（水）公開 後編：3 月 20 日（月）公開）ぜひご覧ください！



■動画のみどころ

慶應義塾出身でアスリートの松岡修造さん、高桑早生さん、山縣亮太さん、原わか花さん、武藤嘉紀さんをご登壇。『学問のすゝめ』から紐解くご自身のスポーツに対する考え方などを赤裸々に語りながら、本の中のおすすめフレーズも紹介。Z 世代にも必ず響くその教えとは。世界を舞台に活躍する同世代のアスリートらが慶應義塾大学に集結し、塾長とともに本音トークを繰り広げます。

前編（30 分）：スポーツに対する姿勢や考え方にも通ずる、『学問のすゝめ』の教えについて語ります。

後編（28 分）：未来に向かって頑張る Z 世代へ、それぞれが伝えたい『学問のすゝめ』の教えを語ります。



伊藤公平（慶應義塾長）と5人のアスリートとの座談会の様子

■出演者情報

- ・伊藤公平（慶應義塾長）
- ・松岡修造さん
幼稚園より慶應義塾の精神を学ぶ。元男子プロテニスプレーヤー。スポーツキャスターとしても活躍中。
- ・高桑早生さん
総合政策学部卒。パラ陸上競技選手。女子 100m、走り幅跳び。ロンドン、リオ、東京 2020 パラリンピック出場。
- ・山縣亮太さん
総合政策学部卒。陸上競技選手。男子 100m、200m。リオオリンピック銀メダリスト。セイコー社員アスリート。
- ・原わか花さん
総合政策学部卒。7人制ラグビーユニオン選手。2022年ワールドカップ女子セブンズ日本代表（サクラセブンズ）に選出。
- ・武藤嘉紀さん
経済学部卒。プロサッカー選手。ドイツ、イギリス、スペインのクラブチームを経験し、現在ヴィッセル神戸所属。ロシアワールドカップ出場。

■ 福澤諭吉の『学問のすゝめ』と慶應義塾

1858（安政5）年、大坂で緒方洪庵のもと蘭学を修めた福澤諭吉は、国許の中津藩の命を受け、江戸の築地鉄砲洲に蘭学塾を開きました。これが慶應義塾の発祥です。幕末から明治という激動の時代に、幕府使節団の一員として三度の海外への渡航の機会を得て、欧米諸国を訪れ、帰国後はその見聞を著すとともに、旧習にとらわれない教育を実践しました。1868（慶應4）年、塾舎を芝に移転し、時の元号にちなみ「慶應義塾」と命名。1871（明治4）年には三田に移り、現在につながる礎を構築しました。

三田に移転した翌年に刊行した『学問のすゝめ』では、自由・平等の尊さと学問の重要性を説き、広く社会に受け入れられました。その福澤の精神は、一身の独立を論じ、一国の独立を念じ、志操はあくまでこれを高く堅持する「独立自尊」の精神にほかなりません。その建学の精神は慶應義塾にいまも脈々と受け継がれています。

『学問のすゝめ』

1872（明治5）年に福澤諭吉と小幡篤次郎により初編が刊行され、1876（明治9）年にかけて17編の分冊として世に出た後、1880（明治13）年に合本とし、1冊の本として出版されました。

『学問のすゝめ』には人間が生きていく上で備えるべき根本的な姿勢が説かれています。

■ 「ガクモンノススメ」プロジェクトとは？

昨年の2022年、福澤諭吉が『学問のすゝめ』初編を刊行してからちょうど150年。当時の『学問のすゝめ』に書かれた福澤諭吉の考えは150年経った今でも色あせることなく、未来の予測が難しい現代を生きる私たちの羅針盤となっています。ぜひ、これからの未来を切り開いていく若者などに向けて、現代にも通用する示唆に富んだ『学問のすゝめ』を読んでいただく機会を提供したいとの思いから発足しました。昨年11月に特設サイトを公開。第1弾として、慶應義塾長伊藤公平と卒業生の櫻井翔さんとのスペシャル対談動画コンテンツを配信し、他にもブックフェアや三田祭での限定ステッカーの配布なども実施しました。

■ 「ガクモンノススメ」特設サイトの概要

<https://www.keio.ac.jp/ja/gakumon150/>

<慶應義塾長とスペシャルゲストによる対談・座談会動画>

① 慶應義塾長伊藤公平 × 櫻井翔さん

「現代を生きる私たちと『学問のすゝめ』」

（前編）約22分（後編）約23分

② 慶應義塾長伊藤公平 × 5人のアスリート

（松岡修造さん、高桑早生さん、山縣亮太さん、原わか花さん、武藤嘉紀さん）

「スポーツと『学問のすゝめ』」

（前編）約30分（後編）約28分

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、教育部、文化部等に送信しております。

本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾広報室（豊田・望月）

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640

Email：m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>